

食育活動の紹介

「三西食の EXPO」ぬか漬体験

日時： 2015年11月14日(土) 13:00～16:00

場所： 三軒屋西小学校 中庭内（大阪市大正区）

企画・運営：日本食糧新聞社関西支社ふれあいクッキング局

出展企業：東海漬物を含め、食品関連企業約9社

参加内容：ぬか漬体験(ぬか床に触れ、実際に野菜を漬ける体験)



ぬか漬体験参加者には、自分で漬けたキュウリを1本持ち帰っていただく。

地域自治会 & PTAと連携した日本食糧新聞社様主催の食育イベントに今年も参加し、子供たちを中心に、ぬか床や漬物を知ってもらい、接してもらう機会を設けました。

生憎、当日は雨模様のため、校内の中庭にテントを設置し、その中に準備。

どんよりした天候でも元気な小学生たちがイベント開始を今か今かと待っている姿が印象的でした。



■準備完了！樽の中にはぬか床がぎっしり。手前には既に子供たちが待っています。

いよいよ、ぬか漬体験がスタート！

まず最初に体験しに来た子は男の子。
「去年もやった」と言って、何の抵抗もなく、ぬか床のなかに手を入れ、かきまわしはじめました。おぼえていたんですね。きゅうりを片手に立派な漬けもの屋さんです。



こちらは親子で体験。ぬか床はじめてのお母さんとお子さんが漬物お兄さんのアドバイスで、キュウリにぬかみそをまぶしています。

子供たちだけでなく、お母さんやお父さんもぬか漬体験に参加しています。



このイベントも参加して7年目。まだ幼稚園児だった子供も小学生になり、小学校1年生だった子供は卒業を迎えています。
また、7年前から毎年参加してくれているご家族もあります。
このイベントを通じて、子供の成長や家族の絆なども感じることのできる貴重な機会となりました。来年以降も、出来る限りイベントに参加してまいりたいと思います。